



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

弊社は2003年2月の創業以来、企業理念「私たちは、地域社会における在宅医療サービスを通じて、安全・安心・快適な生活環境を創造し、人々のライフプランに貢献します。」の下、精神科に特化した訪問看護ステーションの運営に従事しております。「全国に弊社のサービスを待っている方々がいらっしゃる」、そういった思いの中、2010年から全国展開をスタートさせ、精神疾患患者数の増加等の国内情勢もあいまって順調に規模拡大を行い、2013年に東証マザーズ、2015年に東証一部へと上場をしまいりました。上場後も創業時の理念を忘れることなく邁進し、2017年に全国47都道府県への出店を達成、2021年6月現在、弊社ステーション数は全国213カ所、毎月全国1.5万人以上のご利用者様へサービスを提供しております。

このような歩みを辿る中、全国トップクラスの規模を誇る弊社が社会にどう貢献していくのか、真の意味での在宅医療の充実とは何か、地域包括ケアシステムを構築していくために何が必要か、このようなことに思いを巡らせてきました。

その結果、社内的には、今一度原点に立ち返り、企業理念及び具体的方針として新たに掲げた「精神保健分野におけるプロ集団として、すべての人々が寄り添い・共に支え合う地域社会を実現する」ことを、従業員一人ひとりが考え、浸透させることが必要であり、そのための取り組みを行っております。

一方、在宅医療の充実、地域包括ケアシステムの構築等、広く社会的な面に目を向けた場合、当然ながら精神科への対応は一つの機能であり、その他様々な機能との連携・融合が必要となります。また、理念等に基づいた我々の思いを実現させるためには、スピーディーかつタイムリーに対応することが必要であり、そのため、今回「上場廃止（非上場化）」の決断を下し、2021年6月18日をもって正式に上場廃止となりました。

今後は、ユニゾン・キャピタル株式会社及び株式会社地域ヘルスケア連携基盤との連携を前提とし、株式会社CHCP-HNの100%子会社となります。当グループ内で数々のシナジーを創出することで、今まで以上に質の高い在宅医療の包括的サービスを提供していく所存であります。

株主の皆様におかれましては、これまで多大なご支援、ご指導ご鞭撻を賜り誠にありがとうございました。

株式会社N・フィールド
代表取締役社長 久保 明